

学区相談役と役員の見意見交換会 報告書

☆日 時:令和7年7月12日(土曜日)13時15分~14時45分

☆場 所:天神山福祉会館2階 第2集会室

☆参加者(敬称略、順不同):【学区相談役4名】黒岩利次(菊井)、一江義光(浄心)、岩尾秀樹(名塚)、森 富貴子(山田)
【役員10名】早川明良、犬飼孝二、松岡洋一、中村美智恵、神谷佳弘、森川小夜子
西岡靖之、石田廣次、古田 勝、古田美千子

☆議 題 (議事進行は松岡総務委員長)

1. 早川会長挨拶 暑い中お集まり頂き有り難うございます。平田学区の加藤丈志さんは相談役を辞退された。新体制になり新役員も増え、無事3か月が経過しました。7・8月は活動が少ないが、今は秋口からのイベントの準備をする時期になります。この状況なども踏まえて、なんなりとご意見をお聞かせ願います。
2. 鯉城会・西こじょう会の入会状況 34,37,38期 西こじょう会の入会率は鯉城会全体よりは増加3割超えの状況です。
(37期鯉城会入会率39.5%に対して、西こじょう会入会率51.6%など資料で説明)
3. 鯉城会・西こじょう会の会員数推移 令和2~7年度の会員数推移としては、西こじょう会令和2年度会員数(144名)を100とすると、令和7年度(104名)は72で徐々に減少傾向は資料が示す通りです。これに対して、鯉城会全体をみても会員数は同様に減少傾向でほぼ一致しています。
会員数減少の要因はコロナで2年間入会者がいなかったこと、学園で再入学制度が出来たことから卒業生の年齢層が高くなったことなどが背景にあると考えます。在学生への入会アプローチとしては1.2年生共に、年2回の地域ミーティングで西こじょう会の紹介説明を行なっています。
4. 質疑応答
 - ・鯉城会全体で減少傾向にあることに対しては鯉城学園の学生数を増やすなどの対応はあるのか?
→専攻(学科)の統廃合等して変わってきている。応募者が少ないので再入学制度も認めるなどの対応もしている。
 - 西こじょう会としては学生と触れ合う機会が増えればと考え模索中であり、西区の学生には作品展の案内や出品募集、2年生には「西こじょう会だより」を全員に配付提供しています。
 - ・西こじょう会から鯉城学園に、学生の年齢層が上がたことを踏まえ魅力ある専攻で母体を増やす提案をしてほしい。
 - ・学生との交流や要望を聞くことはあるか? →学生と触れ合う機会は鶴舞公園・堀川清掃と地域ミーティングでの参加交流の中で、過去には車イス体験、手話体験など。今年はポッチャ体験でした。この他はアンケートぐらいです。
 - ・学生から情報を吸収する必要がある。西こじょう会の活動内容を見学させることは出来ないか?
→学生は学園生活やクラブ活動を楽しんでいると思われるので時間的にも参加は難しいと思われる。
 - ・各居住ブロックなどから入会希望者を見つけて勧誘することができないか? →住所録自体の入手が困難である。
 - ・同好会で楽しみたいと入会する方もいるので同好会の数を増やすことはできないか?
 - ・卒業と同時に区会に入会する制度化はできないか。鯉城会でも検討しないか? これは個人の自由選択で強制は不可能と思うと、相談役内で意見が割れた。→楽しい場所や新たな同好会を作ることは重要と思われる。
 - ・入会したら役員をやらされるなどの悪い情報が先に伝わるとその情報が優先されてしまう。楽しい場所であるとアピールすることが必要であり、同好会よりも気楽な会でも良いのでは? →同好会目的の入会はその通りであり、38期生で8月グラウンドゴルフ同好会目的で途中入会者がある。また、出かけて観る会、金鯉旅行など自由参加に人気がある。
5. 今後の西こじょう会の活動について 年間活動計画資料を提示し、今月はポッチャ交流会があるとPR。
 - ・浄心界限の清掃活動等のボランティア活動で表彰され、外部に伝わったことは非常に良いことと思う。
 - ・出かけて観る会は会員以外の参加者が多い、写経も一般の方が多く、地域貢献のアピールポイントとして使用出来る。
 - ・社協職員、ボランティア協議会の方との会話の中で、以前の西こじょう会は自分達の活動のみで嫌いだったが、最近では柔らかくなったとの話があり、西こじょう会も変わったと思う。以前会長をしていた時には大分叩かれたこともあった。
 - ・西社協などの上部団体との関係づくりはお互いに協力というか、利用し合う関係でよいかと思いますよ。
6. 西こじょう会各ブロックの状況 相談役不在の学区もあり、人数の不均衡、相談役の活動内容についてご意見を!
 - ・相談役は山田東と平田学区で不在となっている。会員数は少なくなっているがブロック数は18で変わらない。
 - ・ブロックの維持は重要と考える。相談役は規約で「相談役は幹事を補佐し、学区の親睦に努める」となっている。通例から会長歴任者が担っているが、今後は幹事を補佐することに重点を置き、人選の門戸を広げていきたい。
7. その他自由討議 なんでも発言を伺います。
 - ・年間活動内容は3年程同じであるが、会員104名の2000円会費で賄えてるか? 行事への参加人数が少ないのではないか? 行事ごとの予算が知れたかった。→総会資料中で予算・決算状況を細かく報告をしている。固定費は一定額掛かるが、参加費を払い行事参加することが多いので会費への影響は少ない。全体経費は削減目標に努めている。天神山福祉会館を使うこと、両面印刷で紙の削減、資料配布の封筒回収や必要枚数を渡すなども行なっている。
 - ・各ブロック内をラインでつなげる方法を検討するとよいと思う。

長時間にわたりお疲れさまでした。まだ外は暑いので気をつけてお帰りください。

(1.完)